

中学校

「全国学力・学習状況調査」豊田市の状況について 令和5年度の結果から

本調査は、生徒の学力や学習状況を把握し、その結果を今後の教育活動に役立てていくことを目的としています。令和5年度の結果から分かる生徒の状況を報告します。

【調査の概要】	調査実施日	令和5年4月18日(火)
	調査対象	中学3年生 28校
	調査事項	教科に関する調査(国語・数学・英語)、 質問紙調査(学習・生活)

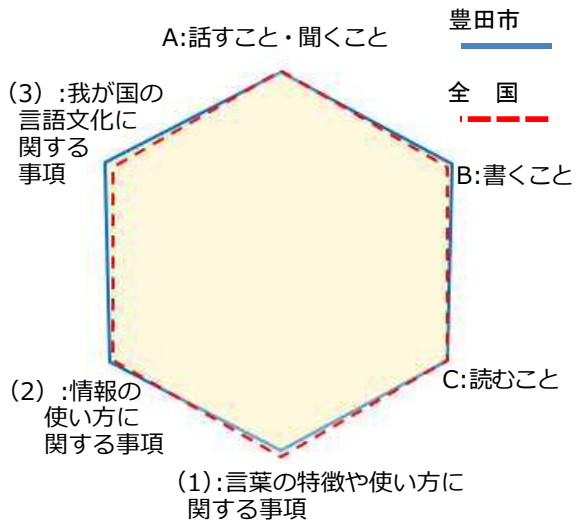
※令和5年度は、
3年に一度の
「英語」が
実施されました

教科に関する調査の結果

< 国語 >

全国平均とほぼ同じ結果でした

【全国の平均正答率*との比較】



【こんなところができています】

- ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解する(2)
- ・古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えたり、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いにして読んだりする(3)

【こんなところが課題です】

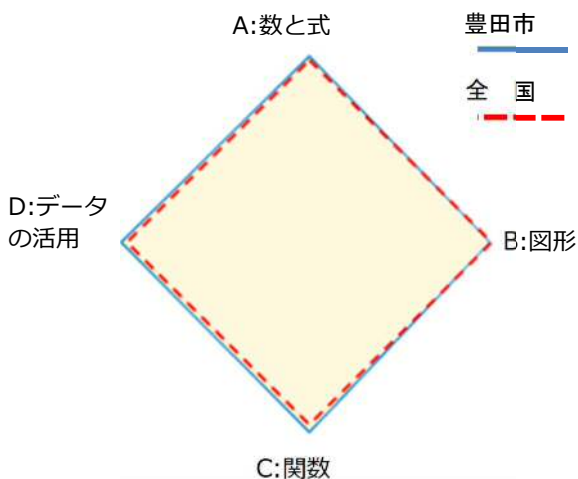
- ・文脈に即して漢字を正しく書く(1)
- ・文章の中心的部分と付加的な部分について叙述をもとに捉え、要旨を把握する(C)

(A) 話すこと・聞くこと (B) 書くこと (C) 読むこと
(1) 言葉の特徴や使いに関する事項
(2) 情報の使いに関する事項
(3) 我が国の言語文化に関する事項

< 数学 >

全国平均とほぼ同じ結果でした

【全国の平均正答率*との比較】



【こんなところができています】

- ・問題解決の方法を数学的に説明する(C)
- ・条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取る(B)
- ・統計の基本的な知識を理解する(D)

【こんなところが課題です】

- ・事柄が成り立つことを構想に基づいて証明する(A)
- ・平面が同一直線状にない3点で決定されることを理解する(B)

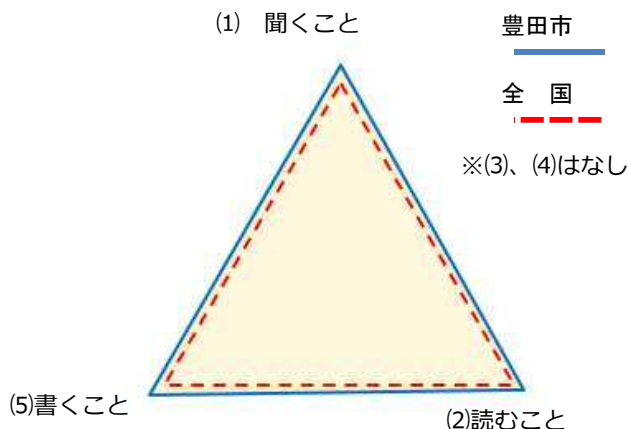
(A) 数と式 (B) 図形 (C) 関数 (D) データの活用

*正答率…テストを100点満点に換算した数値
グラフは全国平均を100としたときの、豊田市の数値を表しています

< 英語 >

全国平均よりも高い結果でした

【全国の平均正答率*との比較】



【こんなところができています】

- ・情報を正確に聞き取る (1)
- ・文と文との関係を正確に読み取る (2)
- ・与えられた言葉を適切な英文で表現する (5)

【こんなところが課題です】

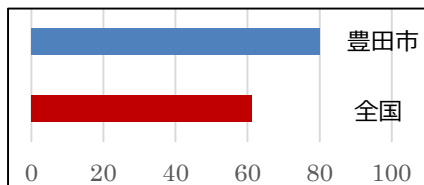
- ・日常的な話題について、短い文章の概要を捉える (2)
- ・日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書く (5)

- (1) 聞くこと (2) 読むこと (3) 話すこと (やりとり)
 (4) 話すこと (発表) (5) 書くこと

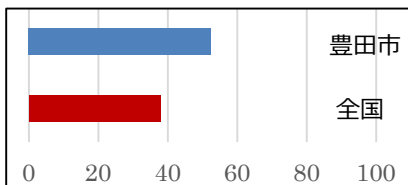
学習および生活状況に関する質問紙調査の結果

< よい傾向 >

ICT 機器を、授業で週3回以上使用している

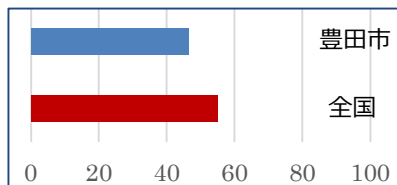


今住んでいる地域の行事に参加している



< 改善を要する傾向 >

家で、自分で計画を立てて勉強をしている



< 上記以外の傾向 > (全国平均と比べて、○はよい傾向、▲は改善を要する傾向)

- 人の役に立つ人間になりたい
- 読書が好きである
- ▲ 学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげたり、他の学習で生かしたりする

豊田市が大好きな、知・徳・体のバランスのとれた生徒を育てるために

豊田市では

- ・分析結果に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善を進めます
- ・一人ひとりの基礎基本の定着を図るために、デジタルドリル教材を授業等で効果的に活用します
- ・コミュニティ・スクールのよさを活かし、地域ぐるみの教育の実現に努めます

学校では

- ・問題解決型の授業に取り組み、自分の考えや学習の見通しをもって、自ら取り組んでいけるように支援します
- ・学んだことを活用する場面を設定し、発展的・探究的な学習を進めます

家庭では

- ・家庭での生活や将来のこと等、お子さんとのコミュニケーションの時間を大切にしましょう
- ・自ら計画的に学習を進める等、お子さんが自律した生活を送れるように支えていきましょう